

建築物エネルギー消費性能基準等における一次エネルギー消費量算定方法の変更について

平成 28 年 4 月 1 日

第七章「給湯設備」第二節「太陽熱利用給湯設備」の一部を下記のように変更します。

変更前 Ver.03（住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム Ver.01.15）	変更後 Ver.04（エネルギー消費性能計算プログラム（住宅版） Ver.2.0）
<p>第二節 太陽熱利用給湯設備 (略)</p> <p>3. 用語の定義 <u>(略) (第 3 項全文)</u></p> <p>4. 記号及び単位</p> <p>4.1 記号 <u>この計算で用いる記号及び単位は表 7.2.1 による。</u> (表 7.2.1 略)</p> <p>4.2 添え字 <u>この計算で用いる記号及び単位は表 7.2.2 による。</u> (表 7.2.2 略)</p>	<p>第二節 太陽熱利用給湯設備 (略)</p> <p>3. 用語の定義 <u>第一章の定義を適用する。</u></p> <p>4. 記号及び単位</p> <p>4.1 記号 <u>本計算で用いる記号及び単位は表 1 による。</u> (表 1 略)</p> <p>4.2 添え字 <u>本計算で用いる記号及び単位は表 2 による。</u> (表 2 略)</p>

6. ソーラーシステム

(略)

ソーラーシステムの循環ポンプの消費電力 $P_{ss,p}$ は、表 7.2.3 の適用条件に当てはまるものを選択するものとする。

(表 7.2.3 略)

(略)

7. 基準集熱量

(略)

太陽熱集熱部の有効集熱面積 A_{sp} は、太陽熱温水器の場合、JIS A 4111 に規定される集熱部面積又は集熱貯湯部総面積の値であり、ソーラーシステムの場合、JIS A 4112 に規定される集熱器総面積の値とする。

(略)

(以下略)

6. ソーラーシステム

(略)

ソーラーシステムの循環ポンプの消費電力 $P_{ss,p}$ は、表 3 の適用条件に当てはまるものを選択するものとする。

(表 3 略)

(略)

7. 基準集熱量

(略)

太陽熱集熱部の有効集熱面積 A_{sp} は、太陽熱温水器の場合、JIS A 4111 に規定される集熱部総面積又は集熱貯湯部総面積に 0.85 を乗じた値であり、ソーラーシステムの場合、JIS A 4112 に規定される集熱器総面積に 0.85 を乗じた値とする。

(略)

(以下略)